



株式会社マツムラ（柏原工場）

- 本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町三丁目6番6号 船場エコービル4階
- 事業概要：半導体製造装置用精密バルブ、プレハブ配管、超高真空部品、耐圧部品等。特殊溶接（TIG・レーザー・プラズマ）やマシニング、旋盤加工の一貫工程。
- 常時使用する従業員：152名
（2026年8月時点）
- 現在の売上高：13億円
（2025年9月期）
- 法人番号：2120001150680
- Web：https://www.matsumura-weld.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松村 和也

ものづくりの未来を変える

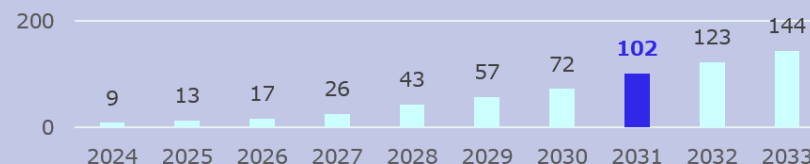
株式会社マツムラは、特殊溶接（TIG・レーザー・プラズマ）とマシニング、旋盤加工を一社で完結する一貫工程で、半導体製造装置用精密バルブやプレハブ配管、超高真空部品、耐圧部品等の生産に応えてきました。自社開発の自動TIG溶接機により、美しい溶接外観と裏波溶接の再現性を量産レベルで実現し、お客様に満足いただける製品を自信をもって提供しています。

今後はさらなる自動化・省力化投資により生産性向上と生産体制を強化し、売上高100億円企業として製造業の概念を変え、ものづくりの新たな可能性を拡げること貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

主力製品の生産力増強、新たなビジネスモデルの構築により2031年の売上目標100億円達成を目指します。



課題

- ① 既存事業領域での市場需要を確実に取り込むため、生産性と品質を高め、省人化された生産体制を構築する。
- ② 高い溶接技術を核に、旋盤加工・組立まで対応領域を広げ、一貫生産による高付加価値化を実現する。
- ③ 既存事業で培った高度な技術・ノウハウを活かし、新市場への進出や新たなビジネスモデルの構築により、事業領域を拡大する。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 設備投資による生産工程の自動化・標準化を推進し、生産能力の拡大と品質の安定、省人化を実現する。
- ② 東北エリアへの新工場設立と関連企業の吸収合併を通じて、組立・加工機能の内製化と主要取引先との連携を強化し、一貫生産体制の構築を進める。
- ③ 営業・提案活動を強化して新たな市場・顧客を開拓するとともに、溶接自動化設備の提供から導入後の運用支援・コンサルティングまで、新たな事業展開を推進する。

実施体制

- ① 経営陣と製造部門が中心となり、生産能力や品質上の課題を整理し、設備仕様や自動化範囲を決定する。設備導入後は作業手順の標準化や従業員教育を行い安定稼働につなげる。
- ② 経営陣が全体方針を統括し、既存工場、新工場、関連企業の各拠点が連携して推進する。拠点拡大に伴い、状況に応じた採用活動や人材教育を行う。
- ③ 代表取締役と営業担当者、協力関係にある人材会社の営業担当者が中心となり、新市場開拓及び溶接・加工技術コンサルティングを推進する。顧客の設計段階から参画し、人手不足や品質面の課題解決となる提案を行うことで、信頼関係を構築し受注拡大につなげる。